

【資料3】

平群町
地域包括支援センター運営協議会

令和2年7月

目 次

1. 地域包括支援センター事業推移 1
2. 令和元年度 地域包括支援センター事業報告 2～4
3. 令和2年度 地域包括支援センター事業計画及び進捗状況 . . 5～6

地域包括支援センター事業推移(平成28年度～令和元年度実績)

事業内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総合相談支援	総合相談(電話・来所・訪問)	4,223件	5,127件	5,022件	2,513件
権利擁護	高齢者虐待・成年後見等対応	3ケース	8ケース	4ケース	7ケース
包括的・継続的ケアマネジメント	介護支援専門員へのサポート等	介護支援専門員 情報交換 2回 介護支援専門員 合同研修 3回	介護支援専門員 勉強会 2回 介護支援専門員 合同研修 4回	介護支援専門員 勉強会 2回 介護支援専門員 合同研修 4回	介護支援専門員 勉強会 2回 介護支援専門員 合同研修 4回
地域ケア会議	個別の地域ケア会議	4回(4件)	37回(55件)	41回(74件)	11回(47件)
介護予防支援	介護予防サービス・支援計画(要支援1・2で予防給付のサービス利用者のケアプラン)	2,958件(総件数)	2,041件(総件数)	1,285件(総件数)	1,332件(総件数)
		1,341件(包括)	733件(包括)	378件(包括)	431件(包括)
		1,617件(委託)	1,308件(委託)	907件(委託)	901件(委託)
		75件(新規)	56件(新規)	35件(新規)	32件(新規)
介護予防ケアマネジメント	介護予防サービス・支援計画(要支援1・2で総合事業のサービスのみ利用者・事業対象者のケアプラン)	2,958件(総件数)	971件(総件数)	1,641件(総件数)	1,652件(総件数)
		1,341件(包括)	343件(包括)	552件(包括)	465件(包括)
		1,617件(委託)	628件(委託)	1,089件(委託)	1,187件(委託)
		75件(新規)	41件(新規)	53件(新規)	62件(新規)

介護予防サービス利用者数推移 平成28年度～令和元年度実績

介護予防サービス	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	2,468人(実人数総数)	1,952人(実人数総数)	1,280人(実人数総数)	1,348人(実人数総数)
介護予防訪問介護	879	403	0	0
介護予防訪問看護	170	186	171	226
介護予防訪問リハビリ	55	92	111	119
介護予防通所介護	1,909	883	0	0
介護予防通所リハビリ	158	101	93	115
介護予防短期入所生活介護	16	4	20	10
介護予防短期入所療養介護	0	0	1	0
介護予防福祉用具貸与	953	926	1,020	1,043

介護予防・生活支援サービス事業利用者推移 平成28年度～令和元年度実績

介護予防・生活支援サービス	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
訪問型サービス	0	452	900	927
通所型サービス	0	996	1,859	1,756

令和元年度地域包括支援センター事業報告

重点目標	認知症施策と生活支援体制整備の充実
------	-------------------

事業名	業務	事業内容	実績	課題・評価
1. 包括的支援事業	総合相談支援業務	個々の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるように支援する。地域における適切なサービス、医療機関や制度につなげるなどの総合的な相談・支援を行う。	総件数 延べ2,513件 介護相談 延べ876件 認知症相談 延べ100件 施設入所、入退院相談 延べ96件 その他の相談等 延べ1,441件	相談に対応し、情報提供や適切な機関や制度・サービスにつなげることができ、また継続的にフォローすることができた。今後も来所される方、電話相談、訪問等により相談支援を行っていく。
	権利擁護業務	高齢者の虐待の防止および対応、消費者被害の防止および対応、判断能力を欠く状況にある人への支援を行う。	高齢者虐待 延べ10件 権利擁護相談等 延べ9件 権利擁護研修会 「日常生活自立支援事業について」 20名	高齢者虐待の相談は2件あり、施設入所となった。今後も、在宅生活者・施設入所者を問わず、高齢者などの権利侵害事例について関係機関との連携のもと迅速に対応を行う。
	マネジメント支援業務	個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントを介護支援専門員が実践することができるように支援しまた地域の基盤を整える。	生駒郡介護支援専門員合同研修会 4回 305名 町内介護支援専門員勉強会 2回 34名	介護支援専門員同士の情報交換ができ、また研修をすることにより知識を深めてもらうことができた。今後も介護支援専門員が適切なケアマネジメントが行うことができるように支援する。

事業名	業務	事業内容	実績	課題・評価
1. 包括的支援事業	在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を目指し、医療機関と介護事業所等の関係者の連携をすすめる	生駒地区医師会と協働して 生駒郡地域ケア会議 3回 多職種勉強会 2回 120名 在宅医療講演会 「最後まで自宅で住み続ける方法」 57名 西和メディケアフォーラム 2回	多職種間の相互の理解や情報の共有ができるように勉強会を実施したが、まだ十分ではなく今後も継続していきたい。 在宅医療と介護の連携に関する課題の抽出や対応策についても今後も検討していく。
	認知症施策推進事業	認知症の理解を深める活動や認知症の早期診断、早期対応に向けての体制整備作りをする。	認知症相談会 7回 15名 認知症カフェ 11回 289名 認知症予防わくわく教室 11回 339名 認知症家族交流会 2回 13名 認知症サポーター養成講座 8回 188名 認知症講演会 「若年性アルツハイマーと向き合って」 43名 認知症キャラバンメイト情報交換会 1回 9名	認知症相談会や認知症カフェ、認知症予防教室を開催することができた。また認知症サポーター養成講座を町内の小学生向けにも実施した。今後も認知症に関する正しい知識も持ってもらえるような機会を増やすとともに、認知症予防や早期診断・早期対応に向けての取り組みも実施していく。
	地域ケア会議推進事業	地域包括ケアシステムを推進するために多職種による個別ケースの支援内容の検討等を行い、課題の分析を積み重ねることにより地域の課題を把握する。	地域ケア会議 困難事例 1件 自立支援 73件	多職種が協働しケースの支援内容を検討することにより高齢者の課題を解決するとともに、介護支援専門員の支援を行うことができた。今後も自立支援に向けた地域ケア会議は、定期的開催し、困難事例に関する地域ケア会議は、必要に応じて開催する。

事業名	業務	事業内容	実績	課題・評価
2. 介護予防・日常生活支援総合事業	介護予防ケアマネジメント (第1号介護予防支援事業)	要支援者や事業対象者が要介護状態になることをできる限り防ぎ、高齢者自身が地域における自立した日常生活を送ることができるように支援する。	給付管理の件数 総件数 1,641 件 包括 552 件 委託 1,089 件 新規利用者 53 件	高齢者の自立支援を考えながら利用者の目標やその達成のための具体策を共有し実施した。今後も高齢者が要介護状態になることをできる限り防ぐように支援していく。
	一般介護予防事業	年齢や心身の状況等にかかわらず、高齢者が要介護状態になっても、生きがい・役割をもって生活できるような地域の実現を目指す。高齢者が居宅において自立した日常生活を営むことができるように、生きがいづくりや介護予防のための運動や知識の普及啓発等を行い、活力ある地域づくりを推進できるように支援する。	元気アップ教室 20回 407名 へぐりいきいき百歳体操体験交流会 124名 リハビリテーション専門職派遣事業 7回 はつらつサロン 5回 78名 ラジオ体操講座 2回 28名 ウォーキング講座 2回 20名 あれこれ講座 3回 52名	介護予防の取り組みとして住民運営の通いの場の支援などを行い、生きがいを持って生活を行う地域づくりを推進した。また、高齢者が要介護状態になることをできる限り防ぐことができるように介護予防教室やサロンを開催した。
3. 指定介護予防支援事業	指定介護予防支援事業	介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等の適切な利用等を行うことができるよう、ケアマネジメントを行う。	給付管理の件数 総件数 1,332 件 包括 431 件 委託 901 件 新規利用者 32 件	要支援1・2の認定された方に対しアセスメントをもとにケアプランを作成し、出来る限り自立した生活を営めるように支援を行った。

令和2年度地域包括支援センター事業計画及び進捗状況

令和2年6月30日現在

重点目標	自立支援に向けた取り組みの充実
------	-----------------

事業名	業務	事業内容	計画
1. 包括的支援事業	総合相談支援業務	個々の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続できるようにどのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービス、医療機関や制度につなげるなどの総合的な相談・支援を行う。	本人、家族、近隣の住民、地域のネットワーク等を通じた相談を窓口・電話・訪問等で随時対応する。また地域包括支援センターに相談がつながるように周知していく。 総件数 延べ655件
	権利擁護業務	高齢者の虐待の防止および対応、消費者被害の防止および対応、判断能力を欠く状況にある人への支援を行う。	高齢者の権利を守るため、相談案件については迅速に対応し、適切な活動やサービス等につなげる。また、高齢者等の権利侵害の予防や対応、専門機関などの情報について、地域住民や関係機関に対して広く周知・啓発を行っていく。引き続き、行政機関内との情報の共有や連携を行い、権利侵害から住民を守るよう支援する。
	包括的・継続的マネジメント支援業務	個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントを介護支援専門員が実践することができるように支援し地域の基盤を整える。	関係機関への情報提供及び支援を行う。(随時) 介護支援専門員の研修を実施する。
	在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制を整備する。	奈良県、生駒地区医師会、西和7町、西和医療センター等と協議しながら推進する。 生駒郡地域ケア会議 多職種勉強会 在宅医療講演会 西和メディケアフォーラム 入退院連携マニュアルの活用等

事業名	業務	事業内容	計画
	認知症施策推進事業	認知症になっても安心して住むことができる町づくりをすすめるために、認知症の理解を深める活動や認知症の早期診断、早期対応に向けての体制整備作りをする。	認知症予防や認知症への理解を深める活動を行う。 認知症相談会 2回3名 サポータ養成講座 わくわく教室 認知症カフェ 家族交流会 認知症講演会
	地域ケア会議推進事業	地域包括ケアシステムを推進するために多職種による個別ケースの支援内容の検討等を行い、課題の分析を積み重ねることにより地域の課題を把握する。	困難事例等必要に応じ随時開催する。 自立支援にむけた地域ケア会議は定期的に開催する。 3回 17事例
2. 介護予防・日常生活支援総合事業	介護予防ケアマネジメント (第1号介護予防支援事業)	要支援者等が要介護状態になることをできる限り防ぎ、高齢者自身が地域における自立した日常生活を送ることができるように支援する。	「自立」「自立支援」の視点を本人や家族、支援者が共通認識し、介護予防の取組みを実施できるように支援する。 給付管理件数 総件数 388件 包括 106件 委託 282件
	一般介護予防事業	高齢者が居宅において自立した日常生活を営むことができるように、生きがいつくりや介護予防のための運動や知識の普及啓発等を行い、活力ある地域づくりを推進できるように支援する。	介護予防のための教室を開催する。 元気アップ教室 ウォーキング講座 ラジオ体操講座 介護予防あれこれ講座 高齢者が地域で気軽に寄りあえて体操することができる「へぐりいきいき百歳体操」や「ラジオ体操」の活動を支援する。
3. 指定介護予防支援事業	指定介護予防支援事業	要支援者が予防給付の介護予防サービス等を適切に利用できるよう支援をする。	要支援者が、要介護状態にならずにできるだけ自立した生活ができるように支援する。 給付管理の件数 総件数 321件 包括 105件 委託 216件